

養父市 定例記者会見

日時:平成28年8月10日(水)10:00～

場所:養父市役所2階 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者
1	日の出通商(株)食品カンパニー但馬醸造所新商品の発売について	商工観光課 沖田主幹
2	やぶ医者大賞の実施について	保険医療課 向課長
3	第27回せきのみやふれあいまつりの開催について	関宮地域局 中尾主査
4	農産物のブランディングを目指した新しい農産物「サンベリー」「ミニパプ」の出荷開始について	やぶパートナーズ(株) 津田氏

2 資料配布

資料番号	内容	配布元
5	市内夏祭りについて	養父・大屋地域局
6	大杉ざんざこ	情報課
7	若杉ざんざか	情報課
8	三宅の万灯さん	情報課
9	大阪大学交響楽団サマーコンサート開催について	八鹿公民館

養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	1
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	産業環境部 商工観光課	079-664-0289	課長 柳川 武 （主幹 沖田隆典）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月・日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

日の出通商(株) 食品カンパニー 但馬醸造所 新商品の発売について

養父市は、統廃合による空き校舎・廃校に企業を誘致する「がんばる養父市企業誘致プロジェクト」（内閣府認定：地域再生計画）に取り組んでいます。

この度、平成20年から廃校となった旧西谷小学校を工場として活用し、地域コミュニティの再生に向け地域の方との関わりを大切に活動を進めている「日の出通商株式会社 食品カンパニー 但馬醸造所」が新たな商品を発売します。

1 商品名及び内容

「コウノトリ育むお米を使ったすし酢」（360ml） 432円（税込み）

コウノトリが住みやすい環境作りのため、栽培期間中、農薬はできるだけ控え化学肥料は一切使用しない「コウノトリ育むお米」を使った「すし酢」を販売します。

コウノトリ育むお米を原料に静置発酵させた純米酢をベースに風味豊かに仕上げています。昆布とかつおの旨みとコクが、ちらし寿司、巻き寿司を本格的に仕上げます。また、酢の物等にもご使用頂けます。

- ラベル揮毫 前田 華汀 氏
※コウノトリをあしらったラベルに
仕上げられています。
- コウノトリ育む米
兵庫県産 コシヒカリ



2 下記店舗にて販売中

道の駅ようか但馬蔵、道の駅但馬楽座、道の駅やぶ

3 その他

- 書家 前田華汀展 ～日の光にのって～

【会期】 7/15～8/31 9:00～18:00

☆期間中コウノトリ米すし酢販売します。

【会場】 日光診療所 2F「光ホール」（養父市八鹿町八鹿 540-1 070-2304-0250 担当：坂本）

- 書道パフォーマンス 〔第二回〕 8/21（日）13:30～

4 問い合わせ先

日の出通商株式会社 食品カンパニー 但馬醸造所
工場長 大友 進 （電話 079-669-1100）

養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	2
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	健康福祉部 保険医療課	079-662-3165 （内線137）	課長 向 秀樹	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

やぶ医者大賞の実施について

1 名 称

名医の郷 養父市が贈る「やぶ医者大賞」

2 趣旨・目的

養父市では、へき地で頑張っている若手医師にスポットを当て顕彰するため、「やぶ医者大賞」を開催する。

この顕彰により、若手医師を育てるとともに、へき地の医療に携わることの魅力を発信し、へき地における医師の確保と地域医療の発展に寄与することを目的とする。

※ 賞の名称については、「やぶ医者」の語源が「養父にいた名医」であったことにちなみ命名するもの。

※ 若手医師を育てることを目的とすることは、地元（養父市八鹿町宿南）で私塾「青谿書院」を開き、知識と実行力を兼ね備えた人材を育成した江戸時代の儒学者である池田草庵（養父市出身）にちなむもの。

3 主 催

養父市

4 後 援

日本医師会、全国国民健康保険診療施設協議会、全国自治体病院協議会、認定NPO法人日本ホルモンステーション、関西健康・医療創生会議、兵庫県医師会、兵庫県市町診療施設運営協議会、

兵庫県、養父市医師会、公立八鹿病院

5 対象者

へき地の公的病院又は診療所（民間含む）に5年以上勤務する平成28年4月1日時点で50歳未満（昭和41年4月2日以降生まれ）の地域医療に頑張っている医師及び歯科医師

6 応募方法

公的団体等による推薦。

応募者登録制度とし、3回（3年）を期限としてその間は応募者として取り扱い、毎回、審査の対象とする。

所定の応募用紙に、推薦理由等必要事項を記入の上、資料（活動の内容のわかる写真3点及び新聞記事等3点以内）を添えて、平成28年8月31日（消印有効）で事務局まで郵送すること。

7 審査

審査の時期 平成28年9月24日（土）午後1時30分

審査員 ※50音順

井上 正司（養父医師会会長）

岡山 雅信（神戸大学大学院地域医療教育学部門特命教授）

小谷 穰治（兵庫医科大学救急・災害医学講座主任教授）

武田 以知郎（奈良県明日香村国民健康保険診療所管理者）

谷風 三郎（公立八鹿病院院長）

永井 良三（自治医科大学学長）

中尾 一和（養父市名誉市民、京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター教授）

中村 伸一（福井県おおい町国民健康保険名田庄診療所所長）

西村 正樹（滋賀医科大学教授）

広瀬 栄（養父市長）

8 賞と奨励金

表彰者 2名

賞状、記念品及び奨励金50万円

9 表彰式及び講演会

期日 平成28年11月26日（土）午後1時開会

会場 ビバホール（養父市広谷250番地）

内容 表彰式及び受賞者の講演、西村審査員と中尾審査員による健康講座

参加者 受賞者、医療関係者及び市民

午後3時より京都フィルハーモニー室内合奏団によるファミリーコンサート(60分)

養父市記者発表資料（発表）

			資料番号	3
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	市民生活部 関宮地域局	(079) 667-2331	局長 井上 隆司 （主査 中尾 秀幸） （主査 辻本 幸生）	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

『第27回せきのみやふれあいまつり』の開催について

但馬地方最後の夏祭りとして8月末の土曜日に開催する恒例の『せきのみやふれあいまつり』を今年も下記のとおり盛大に開催します。

地域を元気にしようとして始めて27回目になるこの「せきのみやふれあいまつり」は、地域住民の手づくりのお祭りで、関宮地域内の各種団体が飲食物等を提供する「ふれあいテント村」や、地域の園児・児童・生徒や地域内外から子供、若者、女性などが出演するステージイベント、そして最後に『森の妖精やっぷー花火』をはじめ打ち上げ花火が連続で930発上がり夜空を彩ります。

また、今回はまつりの中で、去る6月12日に氷ノ山山頂から回収した15年前のタイムカプセルの開封イベントも行います。

市民の皆様をはじめ、地域内外から多くの方のご来場をお待ちしています。

記

- 1 期 日 平成28年8月27日（土）午後3時～午後9時
- 2 会 場 関宮コミュニティスポーツセンター グラウンド
（旧関宮小学校グラウンド 養父市関宮627番地）
- 3 主 催 せきのみやふれあいまつり実行委員会（区長会，商工会，観光協会，消防団，地域自治組織，金融機関，商友会，老人クラブ，社協等 関宮地域内の各種団体等で構成）
- 4 内 容 詳細につきましては、別紙をご覧ください。
- 5 問い合わせ先
 - ◎ まつり全般について
 - ▶ せきのみやふれあいまつり実行委員会事務局 中尾 一夫 事務局長
（関宮まちづくり協議会内）電話・FAX：（079）667-2211
 - ◎ 氷ノ山タイムカプセルについて
 - ▶ 関宮公民館（関宮地域局） 電話・FAX：（079）667-2331

(別紙)

『第27回せきのみやふれあいまつり』の内容について

■ ふれあいテント村 (16時オープン)

概要： 関宮地域内の各種団体 (今回は16団体) が、会場に配置されたテント内で飲食物等を販売します。各テントで販売される方は地域在住者や在勤者等のみのため、顔見知りが多く、せきのみやふれあいまつりのほのぼのとした雰囲気醸し出します。中には地元特産品等 (出店内容一覧は別添のとおり) を販売する団体もあります。

■ ステージイベント (15時～)

第1部

❖ 14:50～ オープニングあいさつ

(1) アマチュアバンドライブ (15時～)

概要：「国道9号線」、「アコースティックデュオ BUG」によるステージライブ

(2) こども園園児による踊り

概要：関宮こども園・出合こども園の園児が踊りを披露

(3) 関宮小学校金管バンド演奏

概要：関宮小学校金管バンドによる演奏

(4) 関宮中学校吹奏楽部演奏

概要：関宮中学校吹奏楽部による演奏

(5) 村岡高校 民謡集団「蘇武」

概要：村岡高校生が民謡の踊りをベースに日頃の練習の成果を披露

(6) 氷ノ山太鼓

概要：氷ノ山太鼓による力強い和太鼓演奏

(7) 氷ノ山タイムカプセル開封セレモニー

概要：15年前に氷ノ山山頂に埋めたタイムカプセルを開封し、メッセージを本人に返却 (対象者：439名)

併せて来場者を対象に15年後の自分に宛てたメッセージを募集

第2部

◆ 17:50～ 主催者・来賓あいさつ

(8) 景品付き餅まき (商工会関宮支部)

概要：いろいろな景品が当たります。お楽しみに。

(9) 八田保乃香 歌謡ショー

概要：『NHKのだ自慢チャンピオン大会2014』優秀賞受賞の八田保乃香さんによる大迫力の歌謡ショー

(10) キッズダンス (ラビットクラブ)

概要：ラビットクラブのみなさんが踊りを披露

(11) フラダンス カパーフラオカイリマレイアーピキ

概要：フラダンスクラブのみなさん20名が魅惑のダンスを披露

(12) よさこいおどり (さんさんかい-和-)

概要：エイサー・よさこいチームのみなさんが元気によさこい踊りを披露

(13) 浜千代子ショー

概要：養父市出身の演歌歌手浜千代子さんによる演歌・歌謡ショー
総踊りの養父市音頭・関宮音頭も歌唱で盛り上げていただきます。

(14) 総踊り

概要：地元の「関宮さくらの会」のメンバーと参加者が輪になって、地元の踊り「養父市音頭」、「関宮音頭」、「シャントコ」を会場内で踊ります。

■ 打上げ花火大会 (20時30分～21時00分)

概要：仕掛け花火など930発が山の中腹にある関宮農村広場から打上げられます。
会場(関宮コミュニティスポーツセンターグラウンド)から見上げる花火は、空から降ってくるようで大変綺麗です。
今回は『森の妖精やっぷー花火』をはじめ、音楽に合わせて色とりどりの花火が空に打ち上がる音楽花火を取り入れます。その情景は、まさに空に華ひらくアート作品です。

第27回せきのみやふれあいまつり（実施日：8月27日(土)）

ふれあいテント村 出店先一覧表

受付順	団体名	代表者名	出店内容	備考
1	養父市商工会関宮支部	山下 茂翁	24時間テレビ チャリティー募金	
2	中瀬金山会	村上 正	金山焼(回転焼)	
3	氷ノ山鉢伏観光協会	藤原 逸郎	サザエのつぼ焼き、焼きイカ、 ビール、ジュース	
4	JAたじま関宮支店	小林 和彦	唐揚げ、ビール、ジュース、金魚すくい	
5	出合校区協議会	柄本 茂良	お好み焼き、山菜おこわ、ふぐ頭 漬物、佃煮、おにぎらず、ビール、ジュース	
6	関宮まちづくり協議会	中尾 勇	鶏から揚げ、フライドポテト 蛇紋岩米ごはん、お茶、ジュース、	
7	夢関人	津崎 大二郎	唐揚げ、フライドポテト、ジュース、ビール スーパーボールすくい、当て物	
8	Hashimoto Revolution	辻井 晴樹	クレープ、ジュース	
9	あじさいの会	川本 晴美	スパゲティ	
10	関宮商友会	藤原 彰也	生ビール、ソフトアイスクリーム フランクフルト、ラムネ	
11	養父市商工会女性部 関宮支部	濱田 房子	たこ焼き、アイスクリーム	
12	やさしいお母さんの会	前田 千鶴	焼きそば	
13	たたみ屋CAFÉ	西垣 勲一	カキ氷	
14	関宮レンジャーズ	井上 圭吾	焼きそば、フランクフルト、ビール、ジュース	
15	大谷校区協議会	橋本 雄一	かりんとう、栞餅、よもぎ餅、小豆おこわ かきもち、フライドポテト、コロケ、ビール	
16	養父市関宮地域局	井上 隆司	氷ノ山タイムカプセルメッセージ引換 交流センター	
計 16 店舗の出店				

第27回せきのみやふれあいまつりイベント

と き 平成28年8月27日(土)15:00から

ところ 関宮コミュニティスポーツセンター周辺

場所:関宮コミュニティスポーツセンター(ステージ)		
14:50~	10分	オープニング(総合司会) スケジュール紹介 あいさつ(山下副実行委員長)

15:00~	60分	アマチュアバンド
		ライブ 国道9号線 ライブ アコースティックデュオBUG
	途中	ふれあいテント村オープン(総合司会) (16:00~)

16:05~	10分	関宮・出合 こども園 園児おどり
16:15~	20分	関宮小学校金管バンド演奏
16:35~	20分	関宮中学校吹奏楽部演奏

17:00~	20分	村岡高校生徒パフォーマンス

17:20~	15分	氷ノ山太鼓
17:35~	15分	氷ノ山タイムカプセル開封セレモニー

17:50~	20分	あいさつ (田中実行委員長) (来賓:衆議院議員、県会議長、市長、市議会議長)

18:10~	15分	景品付きの餅まき(商工会)

18:25~	30分	八田保乃香 歌謡ショー

18:55~	15分	キッズダンス ラビットクラブ

19:15~	20分	フラダンス カパーフラオカイリマレイアーピキ

19:30~	20分	よさこいおどり さんさんかい一和

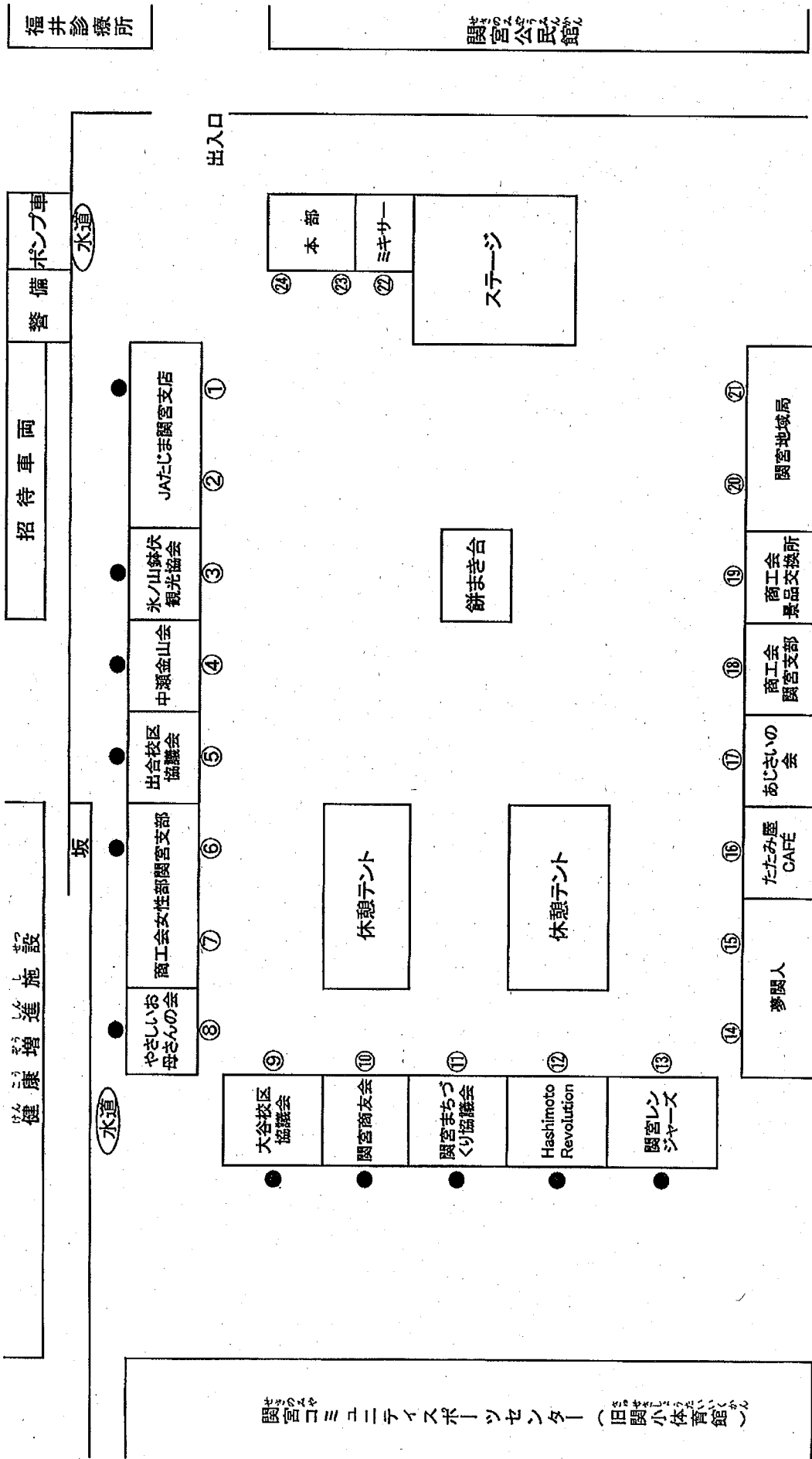
19:50~	20分	浜千代子ショウ

20:10~	20分	総おどり
		養父市音頭 (音頭:浜千代子 踊り:関宮さくらの会)
		関宮音頭 (音頭:浜千代子 踊り:関宮さくらの会・一般)
		シャントコ (音頭:テープ 踊り:関宮さくらの会・一般)

20:30~	30分	花 火
21:00~		エンディング(総合司会)

※ ふれあいテント村は、関宮コミュニティスポーツセンターで16:00~21:00までオープン。

《 H28 テント配置図 》



●印は消火器の位置

第27回

せきのみや

ふれあいまつり

8月27日(土) 午後3時00分~

関宮コミュニティスポーツセンター
(旧関宮小学校周辺)

花火プログラム

■プログラム① オープニング

「森の妖精やっぴー」



ツバナの花をイメージした
線系花火



「やっぴー」型の花火

■プログラム②

「星を飛ばす」



土壇やキラキラを中心に



星を見つける企画

■プログラム③

「Marry you♡~幸せのブーケ~」



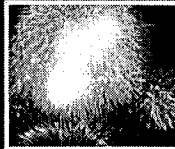
オリジナル互換
ハート型花火



形の美しい指輪が登場

■プログラム④ フィナーレ

「思い出が舞う場所」



音程も含む左右に
広がる花火で夜空全体
を「思い出」の
イメージに

但馬で最後の夏祭り!



お祭り行事

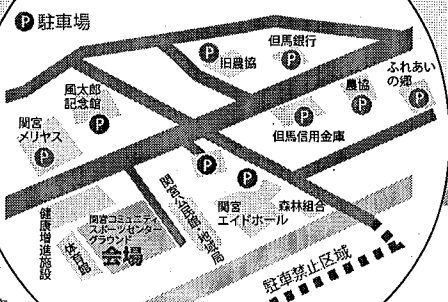
15:00~ ステージイベントオープン【ステージ】

16:00~ ふれあいテント村オープン
【関宮コミュニティスポーツセンターグラウンド】

17:50~ ステージイベント第2部開始【ステージ】
八田保乃香ショー (NHKのど自慢チャンピオン大会2014優秀賞)

20:30~ 花火大会

会場周辺ごあんない図



Pは終日利用可

Pは17時以降利用可



■主催 せきのみやふれあいまつり実行委員会

■後援 養父市/関宮区長会/養父市商工会関宮支部/養父市商工会青年部関宮支部/養父市商工会女性部関宮支部/氷/山鉢伏観光協会
八千高原観光協会/東鉢伏高原観光協会/大谷校区協議会/関宮まちづくり協議会/出合校区協議会/熊次地区自治協議会
養父市社会福祉協議会関宮支部/養父市消防団関宮方面隊/関宮商友会/たじま農協関宮支店/但馬信用金庫関宮支店
関宮老人クラブ連合会/関宮公民館/養父市森林組合関宮支部/いずみ会/やさしいおおかあさんの会/神戸新聞社

■協力 養父警察署/南但消防本部 養父消防署/関宮メリヤス(有)/中尾正和/たじま農協関宮支店/但馬信用金庫関宮支店/但馬銀行関宮支店

■事務局 せきのみやふれあいまつり実行委員会 TEL.079-667-2211

養父市記者発表資料（発表）

養父市記者発表資料（発表）			資料番号	4
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	やぶパートナーズ株式会社	079-661-9001	やぶパートナーズ 津田	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

農産物のブランディングを目指した新しい農産物 「サンベリー」「ミニパプ」の出荷開始について

養父市は、まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略の中で「攻めの農業と6次産業化・産業連携へのチャレンジ」を掲げています。それを受けやぶパートナーズ(株)は、中山間農業で競争力のある農産物を作る事を目標に昨年度から試験的に取組んできた新しい農産物「サンベリー（食用ほおずき）」「ミニパプ（フルーツパプリカ）」の出荷を本格的に開始致しました。

〔競争力のある農産物とは〕

近年、農産物は消費者の購買力の低下や低価格志向等の影響で価格も低迷し回復の兆しが見えてきておりません。一方で「安心・安全のおいしい農産物」の志向は高まりつつありますが、それだけでは農産物が売れるというものでもありません。そこには、しっかりとした農産物のブランディングを設定し、より良い農産物を提供してゆく事が重要だと考えます。

〔農産物のブランド化〕

ブランディングは、収益を大きくするためのマーケティングの商品政策のひとつで、消費者が望むものはまず「安全・安心のおいしい農産物」であること。それをベースとして、さらに農産物のネーミングとロゴ、産地の情報、おいしさに対する認知度を広めてゆく事がブランド化へとつながって行きます。

〔生産～販売までのビジネスモデルの構築〕 ※別紙、栽培・販売事業フローチャート参照

ブランド化を計る上でまず、生産から販売までの戦略が必要になってきます。

また、その中で6次産業化も念頭に事業全体を捉えます。

- ・ 契約栽培と栽培の指針づくり
- ・ 販路の確保
- ・ 雇用の創出
- ・ 6次産業化を目指した農産物
- ・ ブランド化のためのネーミングとロゴ

○契約栽培と栽培の指針づくり

- ・高品質の生産を目指すため、生産農家と栽培契約を締結し全量を買取る。
- ・栽培をマニュアル化し、毎年の生産状況を記録し、より良い生産情報を生産者へ伝達していく。

○販路の確保

生産者に安心して生産してもらうための販路の確保。価格の変動がなく一定価格で買い取る。

○雇用の創出

高品質の製品出荷を目指すため、集荷所で製品のチェック・出荷して行く。
その集荷所での製品管理と出荷作業で雇用を創出する。

○6次産業化を目指した農産物

加工品の製造・販売→生鮮品の出荷だけではなく、B品を加工品として製造・販売する。

○ブランド化を目指すネーミングとロゴ

他地域に於いても同様の農産物が栽培されているので、高品質の農産物を栽培して行く事を前提として、他地域の差別化を計る為のネーミングとロゴの制作を施した。

[サンベリー・ミニパプの特長] ※別紙、写真・ロゴ参照

○サンベリー（食用ほおずき）の特長：原産国は南米のペルーといわれている。日本ではまだ馴染みがないが、EUでは有名で、イタリアやフランスでは食用として広く愛されている。用途は様々でジャムやヨーグルト・ケーキ・アイスクリームの他にお肉のソースとしても使われる。品種は多く、本品は糖度が12～16度の甘さになる品種です。完熟青果はマンゴーのような味と香りが特長で、ビタミンA・イノシトール（抗脂肪肝ビタミン）・鉄分・食物繊維が含まれています。

○ミニパプ（フルーツパプリカ）の特長：とても糖度が高くなり、フルーツのように甘く（完熟の場合、糖度12度まで達する）感じる事からフルーツパプリカと呼ばれるようになった。

色は、レッド・オレンジ・イエローの3色があり見た目にも綺麗で、果肉は柔らかく生食に向いています。また、種が上部にかたまっているので加工もしやすく、加熱するとより甘く感じるので、焼肉等の付け合わせ等にも使えます。

[内容]

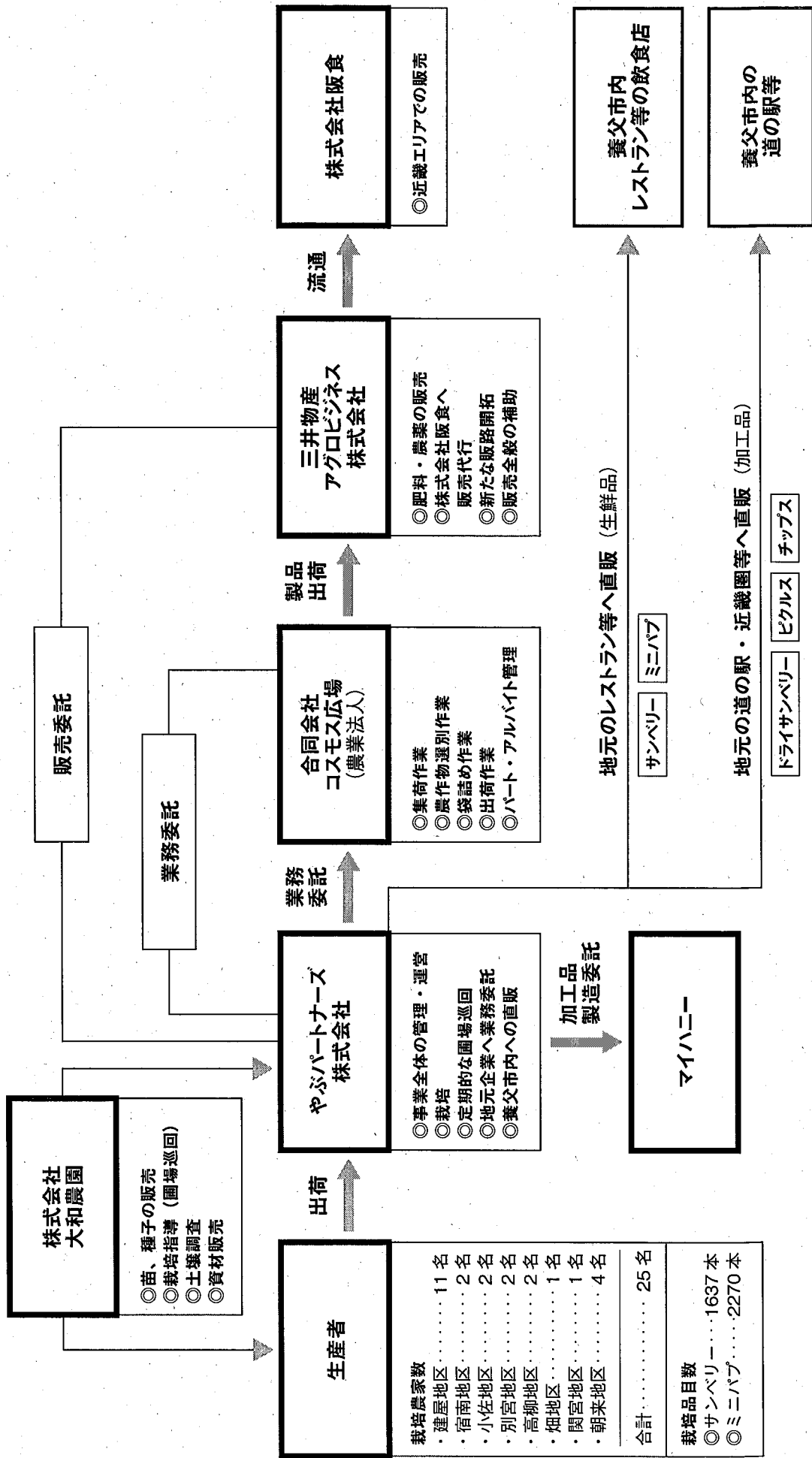
出荷先：関西のスーパー（阪急オアシス）、地元のレストランや道の駅 但馬蔵

契約農家：養父市（20軒）・朝来市（4軒）※朝来市は区域会議構成員の吉井建設（有）と契約

出荷量（予定）：サンベリー 32,000袋（1袋8コ入） ※出荷量は予定数量となります
ミニパプ 44,000袋（1袋3コ入） ※出荷量は予定数量となります



サンベリー(食用ほうずき) & ミニパブ(フルーツアプリカ) 栽培・販売事業フローチャート



養父市記者発表資料（資料配布）

資料番号

5

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
8月10日（水）	養父地域局 大屋地域局	079-664-0281 079-669-0120	養父地域局長 守本隆之 大屋地域局長 杉本彰洋
<p>【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ） 時</p> <p>※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。</p>			

養父市内の夏祭りについて

『やぶふるさとまつり』

日時 平成28年8月16日（火） 18:30～20:50
 主催者 やぶふるさと祭奉賛会
 会場 養父地域局前広場（養父市広谷250-1周辺）
 内容 養父中学校吹奏楽部演奏、養父市音頭（菊恵会）、養父太鼓「鼓彩」
 花火大会1,500発（19:30～20:45）
 その他 当日交通規制あり
 問合せ やぶふるさと祭奉賛会 事務局 079-664-0281

『大屋ふるさと祭り』

日時 平成28年8月15日（月） 18:00～21:30
 主催者 大屋ふるさと祭り実行委員会
 会場 大屋地域局東側駐車場（養父市大屋町大屋市場20-1周辺）
 内容 盆踊り、夜店、福引き、ステージイベント（ダンス、吹奏楽演奏、和太鼓など）
 その他 午後6時から午後9時半まで市道役場線を歩行者専用道路とする。
 問合せ 大屋ふるさと祭り実行委員会 事務局 079-669-1104

養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号	6
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	情報課	662-2899	森下広二	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

大杉ざんごこ踊りについて

大杉ざんごこ踊りの概要

大杉ざんごこ踊りは鬼踊りとも呼ばれ、江戸時代初期に流行したカガミという病気を治めるため、地元の庄屋が伊勢に参拝した帰途、奈良の春日大社で習った踊りを奉納したのが始まりと伝えられています。

踊りの構成は、袴（かみしも）を着けた進行役のしんぼうち（新発意）が1人、そして中踊りが4人、側踊りが約30人います。中踊りの4人は、大団扇（おおうちわ）を背負います。2人は、円形の団扇を背負い、鶴の文様の腹当てを付けます。あとの2人は、軍配形の団扇を背負い、軍配の文様の腹当てを付けます。

大杉の二宮神社では、境内いっぱい輪になって踊ります。「ザンザカ、ザカザカ、ザンザカ、ザットー」の口拍子にあわせて、太鼓を叩きます。そして「カッカラ、カッカラ、カッカラカー」の口拍子にあわせて、太鼓の縁を叩きます。

大杉ざんごこ踊りの特徴は、踊り手が頭に赤く染めた長い髪の毛のような赤熊（しゃくま）をつけることです。赤熊で顔が隠れる姿から、鬼踊りと呼ばれています。

兵庫県指定無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財になっています。

日 時

平成28年8月16日（日）13:30～

会 場

スタートは、大杉公民館（13:30～）踊った後、練り歩きながら二宮神社に移動し踊る。更に公民館に戻り最後の踊り。

問い合わせ

大杉ざんごこ踊保存会代表 正垣吉規氏（携帯電話090-3286-0943）

養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号	7
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	情報課	662-2899	森下広二	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

若杉ざんざか踊りについて

若杉ざんざか踊りの概要

ざんざか踊りは、神社の祭礼で行われる伝統芸能であり、太鼓踊りの一種です。踊りの形態は、室町時代後期に始まり、江戸時代初期までに但馬各地に広まりました。

若杉ざんざか踊りは、大団扇（おおうちわ）を背負って右手に軍配をもつ団扇が2人、腰に締太鼓をつけて頭に花笠をかぶる太鼓が7人、歌を歌う囃子役が5人、合計14人です。

若杉ざんざか踊りは、別名「姫踊り」とも呼ばれており、踊り手の衣装が華やかで、太鼓を打つ人は、頭に色鮮やかな花笠を被り、紫色の野袴をはきます。そして紺色の帯をたすきがけにして、足元近くまで後ろに垂らすのが特徴です。

また、大団扇の飾り方や、踊りに畳を使い、座って踊っているところが他では見られない珍しい特徴です。兵庫県指定無形民俗文化財になっています。

日 時

平成28年8月16日（火）14:00～

会 場

スタートは、若杉会館（大屋町若杉521-1）を出発（14:00）し、練り歩きながら三社神社（同若杉482）に移動。鳥居前で軽く舞った後、拝殿前で舞いを奉納。最後に少し離れた薬師堂に移動して踊ります。

問い合わせ

若杉ざんざか踊り保存会 代表 高橋本明（牛舎電話番号079-669-1573）

養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号	8
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
8月10日（水）	情報課	662-2899	森下広二	
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。				

三宅の万灯さんについて

万灯さんの概要

万灯さんは、作物を病害虫・鳥獣害から守り、五穀豊穡を祈願するために多くの火を灯す祭りです。三宅から八木川を挟んだ向かいにある万灯山（約260m）の稜線に沿って万灯（たいまつ）を24基設置し、夕方サイレンを合図に一斉に点火します。

また、山裾では、「振り万灯」と呼ばれる、手持ちの麦わらたいまつに火を付け、子どもたちが振り回します。

万灯さんの歴史は古く、江戸時代中期に始まったといわれています。昔は、農家1軒に1基の万灯を作っていたようですが、時代は流れ昭和30年頃、国の農業政策によって麦の作付けが減りを始めると、万灯を作る家も減少し、昭和50年代に入ると、とうとう火は灯らなくなってしまいました。

そこで昭和61年、ふるさとづくりと村の活性化に取り組もうと、この祭りのために麦を作り、万灯さんを復活させました。当時は、その麦でうどんを作って振る舞っていたそうです。今は、麦の種子を生産している市内の農家から麦わらを分けてもらい、三宅の全戸の家庭で乾燥し、たいまつ作りの日に持ち寄ります。

日 時

平成28年8月24日（水）19：30に鳴るサイレンと同時に点火します。

会 場

養父市三宅の万灯山（集落から八木側をはさんだ向かいにある山で実施）

※同日、三宅ふれあい広場で盆踊りを開催

問い合わせ

三宅地区長 長島達男（電話079-667-2874）

養父市記者発表資料（資料配布）

資料番号

9

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
8月10日（水）	市民生活部 公民館	079-662-6141	公民館長 古段 守 （主幹 藤原弘幸）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

大阪大学交響楽団サマーコンサート 開催について

- 1 目的 大阪大学交響楽団は、様々な学部から学生が集まり、年2回（7月・1月）の定期演奏会（兵庫県立芸術文化センター等）に向けて日々練習に励んでいる。
夏には、毎年ハチ高原において夏季合宿を行い、技術向上のための練習をすることはもちろん、団員同士の親睦を深めている。
夏季合宿参加の約80名が総仕上げの場として、八鹿文化会館ホールで演奏会を開催する。
第1部は、各パートごとのアンサンブル、第2部は親しみのある名曲を演奏する。
- 2 日時 平成28年8月27日（土）午後2時開演（午後1時30分開場）
- 3 会場 養父市立八鹿文化会館ホール（養父市八鹿町八鹿1675）
- 4 主催 大阪大学交響楽団・養父市立八鹿公民館
- 5 プログラム 木管・金管・弦楽器によるアンサンブル
チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
ウィリアムズ ジェラシック・パーク・ハイライト
チャイコフスキー 交響曲第5番より第4楽章
- 6 入場料 無料
- 7 お問い合わせ先

養父市立八鹿公民館（担当：藤原）

〒667-8651 養父市八鹿町八鹿 1675（TEL079-662-6141 FAX079-662-3201）

大阪大学交響楽団 サマーコンサート

大阪大学交響楽団は、毎年八千高原において夏季合宿をおこなっており、夏季合宿の総仕上げとして開催する恒例の演奏会です。若さあふれるステージをお楽しみください。



○ と き 平成28年 **8月27日 (土)**

午後2時開演 (午後1時30分開場)

○ と ころ **養父市立八鹿文化会館ホール**

○ 入 場 料 **無料**

○ 演奏曲目 **木管・金管・弦楽器によるアンサンブル**

チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
ウィリアムズ ジェラシック・パーク・ハイライト
チャイコフスキー 交響曲第5番より第4楽章

○ 主 催 **大阪大学交響楽団・養父市立八鹿公民館**
お問合わせ **八鹿公民館 電話079-662-6141**

イベントカレンダー

◎先月へ		2016年8月	翌月へ◎
1日 (月)		16日 (火)	大杉ざんざこ踊り 若杉ざんざか踊り やぶふるさと祭り
2日 (火)	やぶの日	17日 (水)	
3日 (水)	医師を目指す高校生セミナー	18日 (木)	
4日 (木)		19日 (金)	
5日 (金)		20日 (土)	義父市陸上競技大会
6日 (土)		21日 (日)	
7日 (日)	おおや有機農業の学校オープンスクール 義父市スポーツフェスティバル 一円電車体験乗車会	22日 (月)	平成28年度義父市人権講演会を開催します
8日 (月)		23日 (火)	
9日 (火)	♪摘み菜会	24日 (水)	三宅の万灯さん
10日 (水)	地域おこし協力隊の林間学校 定例記者会見	25日 (木)	定例記者会見
11日 (木)	山の日キャンペーン氷ノ山登山	26日 (金)	
12日 (金)		27日 (土)	大阪大学交響楽団コンサート せきのみやふれあいまつり
13日 (土)		28日 (日)	
14日 (日)		29日 (月)	
15日 (月)	大屋ふるさと祭り	30日 (火)	
		31日 (水)	

◎先月へ		2016年9月	翌月へ◎
1日 (木)		16日 (金)	
2日 (金)		17日 (土)	
3日 (土)		18日 (日)	市内小学校運動会
4日 (日)	義父市防災訓練	19日 (月)	敬老の日
5日 (月)		20日 (火)	
6日 (火)		21日 (水)	
7日 (水)		22日 (木)	秋分の日 イヌワシ駅伝
8日 (木)		23日 (金)	定例記者会見
9日 (金)	定例記者会見	24日 (土)	
10日 (土)	中学校体育祭	25日 (日)	義父市吹奏楽祭
11日 (日)		26日 (月)	
12日 (月)		27日 (火)	
13日 (火)		28日 (水)	
14日 (水)		29日 (木)	
15日 (木)		30日 (金)	